

プログラム

発表 15分

質疑応答 10分

第1日 7月23日(木)

9:50~9:55 第7回実行委員長 挨拶： 好光 健彦 (阪大院薬)

9:55~11:35 座長：好光 健彦 (阪大院薬)

1-01 金属触媒を用いないヘテロ芳香族化合物の新規酸化的カップリング反応
(立命館大薬¹, 阪大院薬²) ○森本功治¹, 伊藤元気², 小川智恵子², 山岡信貴¹,
藤岡弘道², 土肥寿文^{1,2}, 北 泰行^{1,2} 2

1-02 高活性アルキル-ロジウム錯体が関与するハロゲン化ベンジル類のホモカップリング反応
(摂南大薬) ○佐藤和之, 井上祐一, 樽井 敦, 表 雅章, 安藤 章 4

座長：矢内 光 (東京薬大薬)

1-03 ヨウ素環化反応を利用する複素環合成
(神戸薬大) ○沖津貴志, 中澤大祐, 小林亮広, 溝畑雅裕, 和田昭盛 6

1-04 C₁-および C₂-対称キラル Rh-Phbox 錯体を用いたケトンの触媒的不斉アルキニル化反応の
開発
(阪大院基礎工¹, 名大院工²) 大嶋孝志¹, 柿沼卓宏¹, 米澤隆幸¹, ○川端崇仁¹,
村上 始¹, 岩崎孝紀¹, 西山久雄², 真島和志¹ 8

* 昼 食 75 分 *

12:50~12:55 化学系薬学部会長 挨拶： 橋本俊一 (北大院薬)

12:55~14:35 座長：鈴木 孝禎 (名市大院薬)

1-05 新規抗菌剤開発を指向した MraY 阻害天然物ムライマイシン類の合成研究
(北大院薬) ○谷野哲也, 市川 聡, 松田 彰 10

1-06 アクチン脱重合活性物質アプリロニン A とミカロライド B のハイブリッド化合物の
合成研究
(筑波大院数理物質) ○小林健一, 藤井勇介, 早川一郎, 木越英夫 12

座長：蓮岡 淳（武田薬品工業）

- 1-07 モジュール式アフィニティーラベル化法の開発
（金沢大院薬¹，神戸学院大院薬²，松山大薬³）○中西修一¹，西田 仁²，田中弘之¹，
盛崎大貴¹，日置和人²，野元 裕³，国嶋崇隆¹ 14
- 1-08 新規トレスレスリンカーの開発とそれを利用した含窒素ヘテロ環化合物の
固相コンビナトリアル合成
（徳島文理大院薬）○松下公人，岡本知江子，堀内宏樹，中村章聖，原田研一，久保美和，
福山愛保，日置英彰 16

* 休 憩 15 分 *

14:50～16:05 座長：齋藤 望（北大院薬）

- 1-09 [2,3]-Wittig 転位を利用するキラルカルバニオンの立体化学的安定性の評価
（広島大院医歯薬）○池本陽峰，佐々木道子，武田 敬 18
- 1-10 テトラキス（トリフルオロメタンスルホニル）プロパン：シリルオキシフランを用いた
炭素－炭素結合形成反応に有効な Brønsted 酸触媒
（東京薬大院薬）○高橋 新，矢内 光，吉野泰裕，田口武夫 20
- 1-11 高クラーク数元素による触媒反応の開発
（名大院薬）桜井扶美恵，小笹弘貴，○近藤和弘，青山豊彦 22

* 休 憩 15 分 *

16:20～17:35 座長：中村 精一（北大院先端生命科学）

- 1-12 Anisatin の合成研究
（東大院薬）○山田耕平，小椋章弘，横島 聡，福山 透 24
- 1-13 高選択的 PP2A 阻害活性天然物 Phoslactomycin B の全合成
（長崎大院医歯薬）○芝原攝也，藤野正堂，田代泰理，高橋圭介，石原 淳，
畑山 範 26
- 1-14 SB203207 の合成研究
（静岡県大院薬¹，京大化研²，東大院薬³）廣岡康男¹，○浅川倫宏¹，川本輪一郎³，
古田 巧²，脇本敏幸¹，福山 透³，菅 敏幸¹ 28

18:00～ 意見交換会（レストラン ミネルバ（大阪大学银杏会館内））

第2日 7月24日(金)

9:15~10:30

座長：近藤 和弘 (名大院薬)

- 2-01 アリルシアニドのケトイミン及びケトンへの触媒的不斉付加反応
(東大院薬) ○矢崎 亮, 二田原達也, 熊谷直哉, 柴崎正勝 32
- 2-02 含窒素複素環カルベンを基盤とするC-S二座型配位子を用いたパラジウム触媒による有機ホウ素試薬の付加反応と応用
(長崎大院医歯薬¹, 同志社女大薬², 東北大未来医工セ³) ○栗山正巳¹, 石山夏希¹, 榎本光伯², 嶋澤るみ子³, 白井隆一², 尾野村治¹ 34
- 2-03 ニッケル触媒による三成分連結反応を基盤とした多置換エナミドの立体選択的合成法の開発とその応用
(北大院薬) ○片山智之, 林 香予子, 齋藤 望, 佐藤美洋 36

* 休憩 15分 *

10:45~12:00

座長：吉田 昌裕 (徳島大院薬)

- 2-04 渦鞭毛藻由来マクロリド・Amphidinolactone Aの全合成による立体化学の解明
(北大院薬) ○萩行正博, 石山玄明, 高橋洋平, 久保田高明, 小林淳一 38
- 2-05 Mannich型反応を利用した(±)-Hinckdentine Aの全合成
(明治薬大) ○樋口和宏, 佐藤幸洋, 羽鳥雅俊, 川崎知己 40
- 2-06 有機触媒を用いたMartinellineの不斉全合成
(千葉大院薬¹, 北里大薬²) ○吉富弥生¹, 新井宏美¹, 牧野一石², 濱田康正¹ 42

** 昼食 75分 **

13:15~13:20

第8回実行委員長 挨拶： 大野 浩章 (京大院薬)

13:20~15:00

座長：松永 浩文 (熊本大院薬)

- 2-07 C-O軸性不斉エノラートを經由する四置換炭素含有キラル環状エーテル類の合成
(京大化研) ○吉村智之, 友原啓介, 川端猛夫 44
- 2-08 不活性C-H結合活性化を基盤とした高効率のH-D交換反応
(岐阜薬大¹, 松山大薬², 阪大院薬³) ○藤原佑太¹, 江寄啓祥², 門口泰也¹, 前川智弘³, 佐治木弘尚¹ 46

- 2-09 CD・MCD スペクトルを利用した π 共役系有機分子の電子構造解析
(理研基幹研¹, 東北大院理²) ○村中厚哉¹, 小林長夫², 内山真伸¹ 48

座長：梅澤 直樹 (名市大院薬)

- 2-10 立体多様性を鍵とするシクロプロパン型ペプチドミメティックの設計
—メラノコルチン受容体リガンドの創製研究—
(北大院薬¹, 静岡県大薬², PRISM BioLab³) ○水野 彰¹, 梶原浩気¹, 三浦志帆¹,
渡辺瑞貴¹, 内田信也², 吉田 徳², 山田静雄², 小田上剛直³, 小上裕二³,
有澤光弘¹, 周東 智¹ 50

* 休 憩 25 分 *

15:25~17:05

- 2-11 触媒メカニズムに基づいた SIRT 阻害薬の創製
(名市大院薬) ○鈴木孝禎, 浅場智美, 津元裕樹, 中川秀彦, 宮田直樹 52

座長：鈴木 一郎 (広島大院医歯薬)

- 2-12 水酸基のアセタール型保護基の緩和で官能基選択的な脱保護法の開発
(阪大院薬¹, 立命館大薬²) ○久保大空¹, 瀬波賢人¹, 岡本和久¹, 沖津貴志¹,
澤間善成¹, 北 泰行², 藤岡弘道¹ 54

- 2-13 α -ブロモ- α -フルオロ- β -ラクタムと 2-フルオロアジリジン-2-カルボン酸エステルの
高ジアステレオ・化学選択的合成
(摂南大薬) ○樽井 敦, 佐藤和之, 表 雅章, 安藤 章 56

- 2-14 多成分カップリング・連続環化反応によるピロインドール誘導体及びジピロロピリジン
誘導体の合成研究
(京大院薬) ○鈴木大和, 太田悠介, 大石真也, 藤井信孝, 大野浩章 58

17:05~17:10

閉 会 換 拶 (第 7 回実行委員長：好光 健彦)